

# ヒアリングフレイル サポーター 養成講座

累計受講者  
500人以上

難聴高齢者との  
音声対話の  
課題を  
理解できる

聞こえに関する  
仕組みなどが  
短時間で  
理解できる

## ヒアリングフレイル サポーターとは？

ヒアリングフレイルサポーターとは、高齢の聞こえにくい人や聴覚障害がある人とのコミュニケーションを行う場合の「聴覚の基礎知識」と「対話支援技術」を学び、大きな声ではなく、相手に安心していただきながら対話ができる人と呼んでいます。

### ご存知ですか、 ヒアリングフレイル！



- 周囲とのコミュニケーションがうまくいかない
- 家族との会話に参加しなくなった
- 部屋に引き籠ることが多くなった
- 大好きだったテレビを見なくなった
- 難聴か？ 認知機能の低下なのか？ 判断に悩む

こんなことが  
学べます

- 老化による聴覚機能の低下のメカニズム
- 聴覚機能が衰えており会話が難しい方との対話手法
- 補聴集音および対話支援の仕組み
- 難聴と認知症の関連性
- 高齢で難聴の方への接し方
- アプリを活用した聞こえの測定方法

「ヒアリングフレイル」とは、聴覚機能の低下によるコミュニケーションの問題やQOL低下などを含み、身体の衰え（フレイル）の一つです。

聴覚機能の低下が認知症診断結果の過小評価に繋がる可能性などをわかりやすく伝えるために、東京大学名誉教授／一般社団法人高齢者社会共創センター センター長である秋山弘子先生の協力の元、聴脳科学総合研究所 中石所長により示された新しい概念です。



「ヒアリングフレイル」提唱者  
ヒアリングフレイルサポーター 認定講師

ユニバーサル・サウンドデザイン株式会社  
代表取締役  
聴脳科学総合研究所 所長

中石 真一路

1973年東京都生まれ、熊本県育ち。熊本YMCA専門学校建築科卒業。建築施工管理に従事し、その後東京デジタルハリウッドに入学。QRコードのチケットレス機能のビジネスモデル特許出願や、携帯電話にQRコードリーダーを入れるなどプランナーとしての実績をもつ。前職のEMIミュージック・ジャパンにて約3年に亘る研究の末、世界初となる耳につけない対話支援システム「comuoon（コムーン）」を発明。これまで不可能と言われてきた「スピーカーシステムによる聴覚障害者の情報アクセシビリティ」という新しい分野を確立する。2012年4月にユニバーサル・サウンドデザイン株式会社を設立、聴脳科学総合研究所所長として高精細音響が人体に与える影響や、聴覚リハビリテーションに関する研究を行っている。

NPO法人 日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会

〒105-0022 東京都港区海岸1-9-11 マリンクス・タワー2F

Fax : 03-6745-3329 / Mail: info@u-s-d.jp

(お問い合わせ先)

TEL: 03-6435-9336

<http://u-s-d.jp>



# ヒアリングフレイルサポーター養成講座

高齢の難聴の方や、聴覚障害をお持ちの方とのコミュニケーションを取る機会が多い方に向けた受講内容となっています。

こんな方に受けてほしい



医師



看護師



言語聴覚士



介護スタッフ

医師、看護師、介護福祉士、言語聴覚士、PT、OT、ケアマネージャー、介護スタッフなど業務において、高齢の難聴の方や聴覚障がいをお持ちの方と音声においてコミュニケーションを行う必要がある方

## ヒアリングフレイルサポーター養成講座受講までの流れ

毎週開催しているから、お仕事をお持ちの方でも気軽に受講することが可能です。

### 受講お申し込み

毎週開催しているので  
受講希望日程をご選択ください

### 受講日のご連絡

現在はオンラインのみとなりますので  
zoomのURLをお送りします。  
当日クリックしてアクセスしてください

### 受講用テキストを ご送付

受講用テキストおよび  
リングをお送りします。

## 講座概要

- 対象…社会人、大学生、専門学校生 など
- 受講時間……90分
- 受講料……個人 1名：3,000 円（消費税10%込）  
団体 10名まで：29,000 円／50名まで：138,000 円／100名まで：268,000 円  
※クレジットカード（VISA、MASTER、JCB、AMEX、ダイナース / 1 回払いのみご利用いただけます）にてお支払ください。
- 受講期間……お申し込みから最大 2 ヶ月



講座受講者には  
リングを進呈しています。



ヒアリングフレイルサポーターリング



受講用テキスト